

苫小牧市地域密着型サービス事業所等における事故等発生時の報告事務取扱要領

1 目的

この要領は、介護保険法（平成9年法律第123号）第23条、苫小牧市介護保険事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例（平成25年4月1日施行）に基づき、指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者（以下「事業者」という。）から、入所者又は利用者（以下「入所者等」という。）に対するサービス提供中の事故、法人役・職員による不法行為、虐待等（以下「事故等」という。）が発生した場合の苫小牧市への報告の取扱いを定め、事故発生時において適切かつ迅速な対応をとるとともに、事故等の発生要因や再発防止策の実効性を検証し、入所者等に対するサービスの質の向上及び施設等の運営の適正化を図ることを目的とする。

2 報告の範囲等

次の事故等が発生した場合、報告書により、苫小牧市に報告すること。

なお、利用者が施設等にいる間に発生した事故等に限り報告対象とし、事業者の過失の有無を問わない。ただし、送迎・通院等の間に事故等が発生した場合は、利用者の同乗の有無にかかわらず、報告対象とする。

(1) 重大な事故等【直ちに報告すること】

- ア 入所者等の死亡事故
- イ 役・職員の不法行為（預かり金着服・横領等）
- ウ 入所者等に対する虐待（不適切な処遇（疑）を含む）
- エ 入所者等の不法行為
- オ 入所者等の失踪・行方不明（捜索願を出したもの）
- カ 火災（消防機関に出動を要請したもの）
- キ その他ア～カ以外の事項で、テレビ・新聞等で報道された事案（報道される可能性のある事案を含む）

注）入所者等が病気により死亡した場合であっても、死因等に疑義が生じる可能性があるときは報告すること。ただし、検死の結果、病死であることが確認された場合は、報告不要であること。

(2) 上記（1）以外の事故【事故発生後（又は事故発覚後）30日以内に報告すること】

- ア 入所者等の骨折、打撲、裂傷等で、医療機関への入院・通院を要したもの
- イ 入所者等の誤飲、誤食、誤嚥及び誤薬
- ウ 無断外出（見つかった場合）
- エ その他報告が必要と認められるもの（交通事故等）

3 報告対象者

苫小牧市内に所在する地域密着型サービス事業者、第1号訪問（通所）型サービス事業者及び居宅介護支援事業者

4 報告の様式

事故等発生状況報告書

5 報告手順及び期限

- (1) 各事業者は、2の(1)の重大事故が発生した場合は、事故発生後（又は事故発覚後）直ちに、苫小牧市に連絡すること。
- (2) 各事業者は、(1)の速報を行った後、「事故等発生状況報告書」（様式）を速やかに作成し、報告日から7日以内に、苫小牧市に提出すること。
また、参考資料として以下の書類を添付すること。
 - ア 利用者のケアプラン、支援計画、アセスメント表
 - イ 事故発生時の現場見取り図
 - ウ 法人内部及び施設等において事故の対応を協議した会議録
 - エ 食事に関する事故等については被害者の栄養計画
- (3) 各事業者は、2の(2)の事故が発生した場合は、「事故等発生状況報告書」（様式）を作成し、事故発生後（又は事故発覚後）30日以内に、苫小牧市に提出すること。

6 その他留意事項

- (1) 重大事故の速報及び事故の種類を問わず「事故等発生状況報告書」（様式）の提出後において、苫小牧市から内容を確認することがあるので、事故の対応等について、法人内部で協議した役員会の議事録や会議資料等の関係書類を整理しておくこと。
- (2) 各事業者は、各法令・通知等に基づき別途、道、市町村等及び利用者の保護者・家族へ報告を要するものがあること。

附 則

- この要領は、平成22年4月1日から実施する。
- この要領は、平成25年4月1日から実施する。
- この要領は、令和3年3月1日から実施する。
- この要領は、令和5年5月8日から実施する。
- この要領は、令和6年4月1日から実施する。